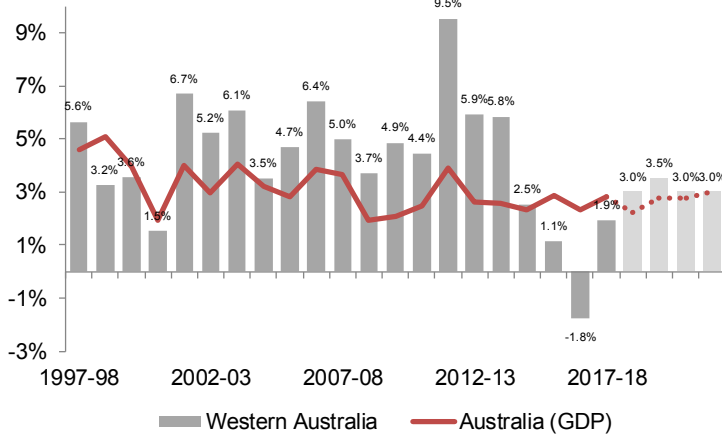




州の経済

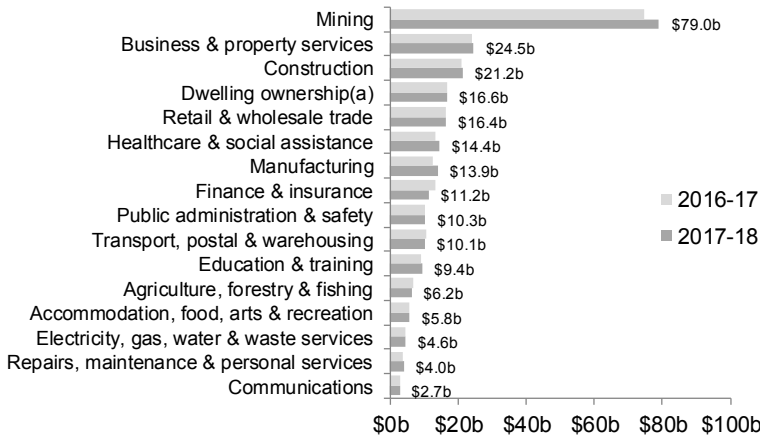
GSP:実質州総生産 (% 推移)



¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts and 5204.0 National Accounts; WA Government 2018-19 Mid-year Financial Projections Statement; and Australian Government 2019-20 Budget.

- 2017-18年の西豪州のGSP(州総生産)はオーストラリアGDP(国内総生産)の14%を占め\$2,594億となった。
- 2017-18年の一人当たりのGSP: \$100,367は一人当たりのオーストラリアGDP: \$74,605を35%上回った。
- 実質GSPは、2016-17年の1.8%減少の後、2017-18年には1.9%増加したが、過去10年間の年成長率¹3.8%を下回った。
- 2018-19年の西豪州政府中間財務予測報告書は、同年の実質GSP成長率を3.0%と予測。
- 2017-18年国内の実質GDPは2.8%成長。連邦政府は2018-19年のGDP成長率を2.25%と見込んでいる。

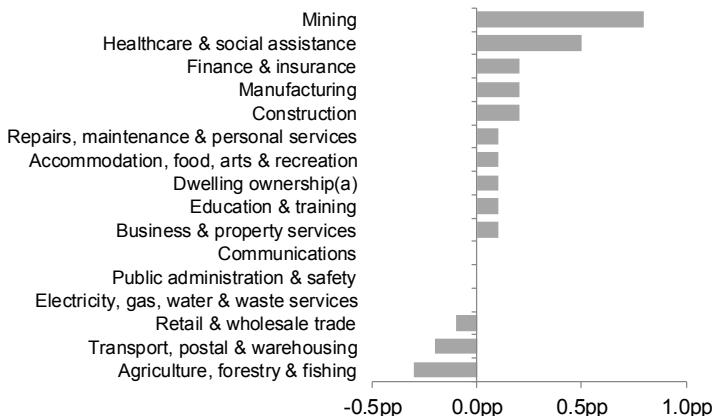
産業別(名目粗付加価値)



(a) Gross operating surplus of landlords and owner-occupiers (owner-occupiers are assigned a rent for their dwellings).
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2017-18年、製造業全体でGSPの48%(\$1,250億)を占めた。次いでサービス業全体で42%(\$1,090億)、居住施設所有とその他で10% (\$255億)を占めた。
- 2017-18年、鉱業はGSPの30%を占め、次いで事業と不動産業(9%)、建設業(8%)となった。
- 2017-18年の製造業はGSPの5%を占めた。
- 2017-18年、農林水産業はGSPの2%を占めた。

実質GSP成長への各産業の貢献: 2017-18



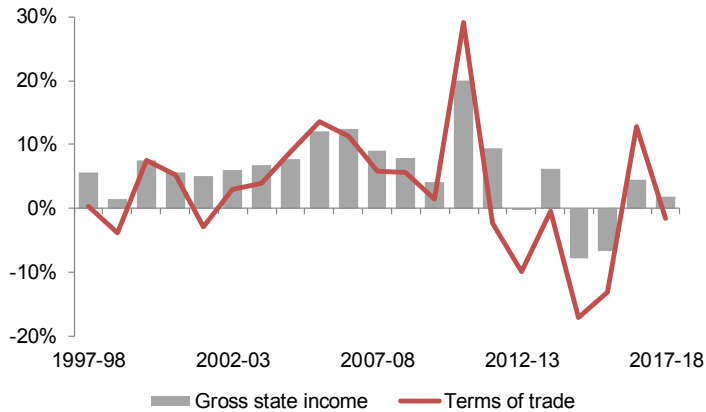
(a) Gross operating surplus of landlords and owner-occupiers (owner-occupiers are assigned a rent for their dwellings).
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 実質GSP成長への各産業の貢献は、粗付加価値の実質変動とGSPシェアによる。
- 2017-18年、鉱業の粗付加価値は3%増加したことと元々の大きなGSPシェアにより実質GSP成長へ0.8%貢献した。
- 2017-18年、医療および社会扶助分野の粗付加価値は9%増加し、実質GSP成長へ0.5%の貢献となった。
- 2017-18年、農林水産業の粗付加価値は12%減少し、実質GSP成長へマイナス0.3%貢献となった。



州の経済 (つづき)

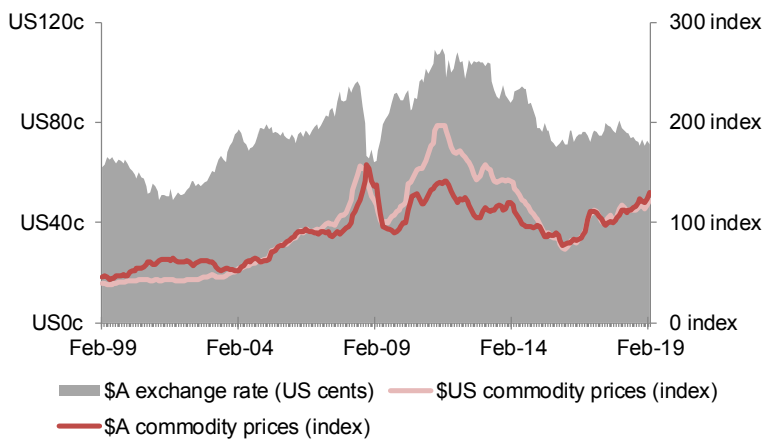
GSI:州の総収入と貿易条件 (% 推移)



¹ Compound annual growth rate.
 Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 輸入価格に対する輸出価格(貿易条件)の変化はGSI(州総収入)に影響し、GSIとGSPの変化の差の主要因となる。
- 2017-18年の西豪州の貿易条件は2%減少となった。このわずかな変化は西豪州の実質GSPとGSIがほぼ同様であることを示す。
- 2017-18年の実質GSIは1.9%増加したが、2016-17年の4.5%成長、および過去10年間の平均¹3.6%成長も下回った。
- 2017-18年、RBA(オーストラリア準備銀行)の年間平均豪ドルコモディティ価格指数は6%上昇となった。

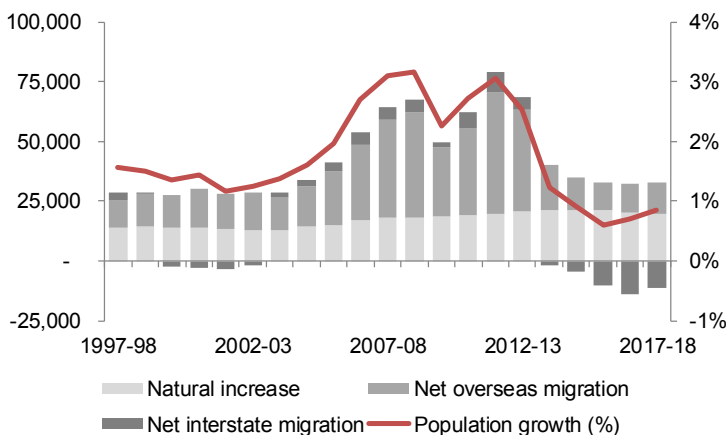
コモディティ価格¹と為替(月間)



¹ Monthly index of commodity prices for Australia, 2016-17 = 100.0. ² China spot prices in nominal US dollars (cost and freight). ³ WA Government 2018-19 Mid-year Financial Projections Statement.
 Source: Reserve Bank of Australia, Statistical Tables.

- 2019年2月、RBAの月間平均豪ドルコモディティ価格指数は5%上昇した。
- 2019年2月鉄鉱石²月間平均価格は16%増加しUS\$88/トンとなった。2018年の鉄鉱石²の年間平均価格は3%下落のUS\$70/トンとなり、2018-19年はUS\$66/トン、2019-20年はUS\$62/トンとそれぞれ予測³される。
- 2019年2月の豪ドル為替は2%減少しUS71セントとなった。2018年の年間平均為替は3%下落のUS75セント、2018-19年および2019-20年はUS73セントと予測³される。

人口成長率



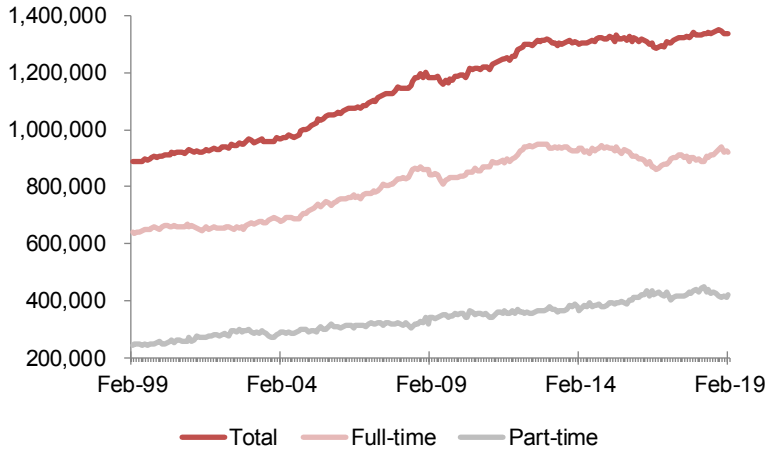
Note – Components of population change may not sum to total population growth due to intercensal difference. ¹ Through the year. ² Compound annual growth rate. ³ WA Government 2018-19 Mid-year Financial Projections Statement.
 Source: ABS 3101.0 Australian Demographic Statistics.

- 2017-18年の西豪州の人口は260万人となり国全体の10%を占めた。
- 2017-18年の人口成長率¹0.8%(21,684人)は2016-17年の0.7%成長を上回ったが、過去10年間の平均²1.8%を下回った。
- 2017-18年、自然増加(+19,490人)と海外からの移民(+13,494人)が他州からの移民(-11,300人)を相殺した。
- 2018-19年の人口増加は1.2%増と見込まれる³。
- WA Tomorrow 2016-31年報告書によると、2031年までに州人口は325万人にまで増加すると予測されている。



労働市場

雇用 (月間)



Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 2019年2月、西豪州の雇用は2,800人増加し全体で134万人、その内パートタイム雇用(+6,900人の419,000人)がフルタイム雇用(-4,100人の919,800人)を相殺するかたちとなった。
- 総雇用数は2019年2月までの一年間に0.6% (7,700人)増加し、その内フルタイム雇用 (+2%の21,200人)が、パートタイム雇用(-3%の13,500人)を相殺するかたちとなった。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書によると、同年の雇用成長率を1.75%、2019-20年を2.0%とそれぞれ予測している。

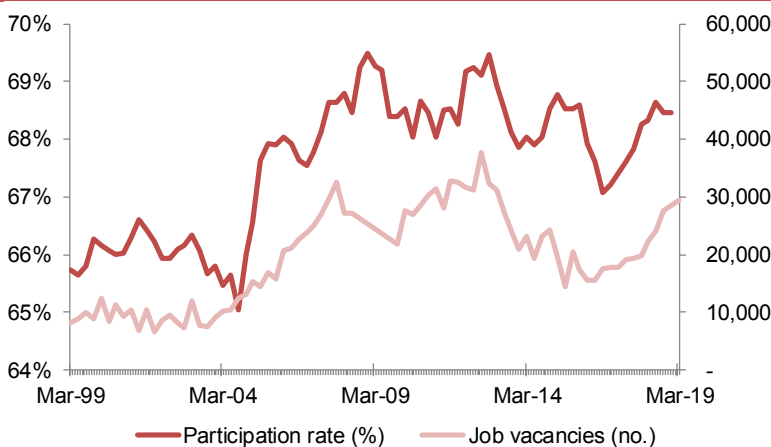
産業別雇用数(四半期)



Source: ABS 6291.0.55.003 Quarterly Labour Force.

- 2019年3月四半期にサービス業全体で総雇用の73% (980,500人)、製造業全体で27% (360,100人)を占めた。
- 2019年3月四半期までの一年間に雇用増加が最も大きかったのは、小売業および卸売業 (+27,300人)、事業および不動産業(+17,300人)であった。
- 2019年3月四半期までの一年間に雇用減少が最も大きかったのは、教育研修分野(-18,900人)と建設業(-17,700人)であった。

就労率と求人(四半期)



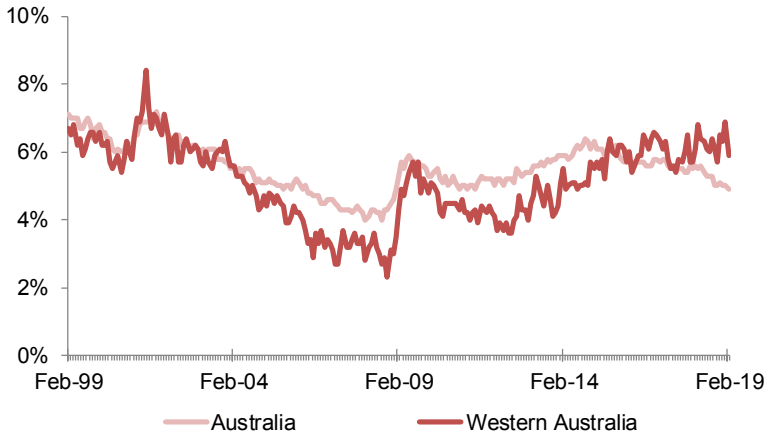
¹ Not adjusted for seasonal factors.
Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force; and 6354.0 Job Vacancies.

- 就労率は労働人口(就労/未就労含む)に占める労働年齢人口(15歳以上)の割合で測られる。
- 2018年12月四半期の就労率は、前四半期と同様68.5%となり、一年前の68.3%より増加した。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書は、同年の平均就労率を68.6%、2019-20年を68.8%とそれぞれ予測している。
- 2019年3月四半期の求人¹は29,300件で前四半期比で700件超、および前年比で7,100件超の増加となった。



労働市場 (つづき)

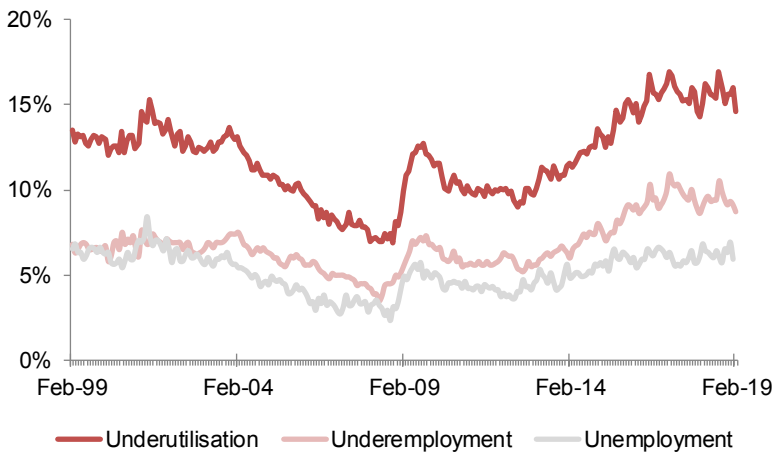
失業率 (月間)



Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 失業率は労働力人口に占める失業者 (求職活動中だが就職の機会を得られない者)の割合で測られる。
- 2019年2月の西豪州の失業率は5.9%で、前月の6.9%および一年前の6.1%を下回った。
- 2019年2月の国内の失業率は4.9%であった。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書は同年の失業率を6.0%、2019-20年は5.75%と予測している。
- 2019年2月、失業者は14,000人減少し84,300人となった。

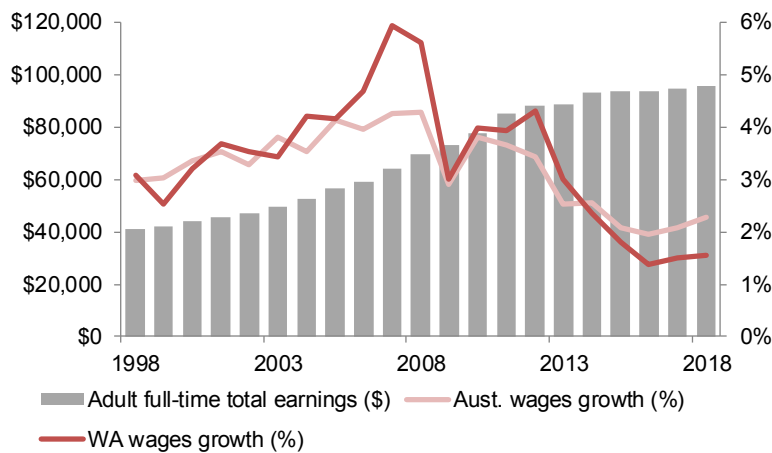
労働力の過少利用率(月間)



Source: ABS 6202.0 Monthly Labour Force.

- 労働力の過少利用率は失業中もしくは、不完全雇用中 (労働者が希望より短時間/短期間で雇用) の労働力人口に占める割合により測られる。
- 2019年2月の労働力過少利用率は14.6%で前月の16.0%、一年前の15.1%を下回った。
- 2019年2月の労働力過少利用率は不完全雇用率8.7%と失業率5.9%で形成される。
- 2019年2月の不完全雇用率8.7%は、前月の9.1%、一年前の9.0%を下回った。

平均年間収入と賃金の伸び率



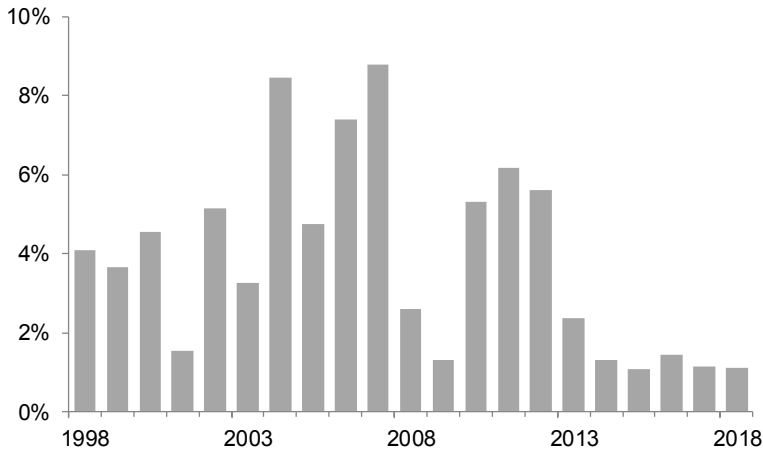
¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 6302.0 Average Weekly Earnings; and 6345.0 Wage Price Index (2008-09 = 100.0).

- 2018年、平均成人フルタイム雇用の年間総収入は1.1%増加の\$95,945となった。
- 2018年、西豪州成人フルタイム勤務者の年間平均賃金は国内平均\$86,741を11%(\$9,204)上回った。
- 2018年の西豪州の賃金指数は1.6%上昇したが、過去10年間の成長率¹2.7%および、国内成長率2.3%も下回った。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書は同年の賃金成長率を1.75%、2019-20年を2.75%とそれぞれ予測している。



消費

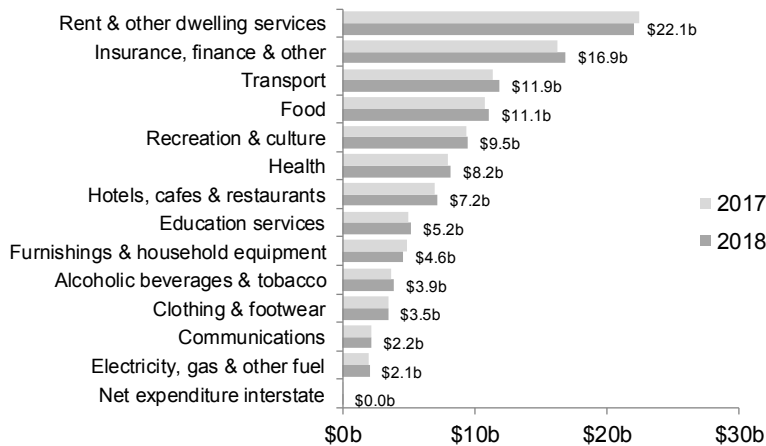
実質家計消費 (%推移)



¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2018年、西豪州は国内の家計消費の10%を占めた。
- 2017-18年、家計消費はGSPの42%を占め、実質GSP成長へ0.7%の貢献となった。
- 2018年の実質家計消費は1.10%成長となり2017年の1.15%成長および、過去10年の平均¹の2.7%を下回った。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書は同年の実質家計消費は1.5%増加、2019-20年は2.75%増加するとそれぞれ予測している。

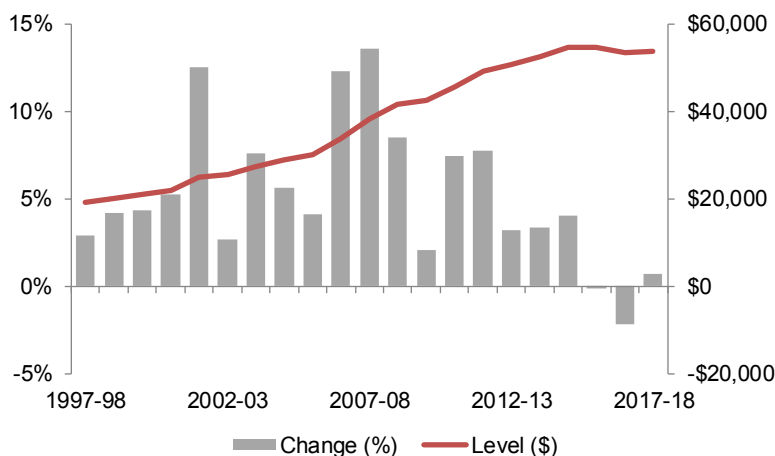
産業別家計消費 (名目)



Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2018年名目家計消費は1.7%増加し\$1,085億となった。
- 2018年、最も増加した家計消費項目は保険、金融その他(+\$6億300万/+4%)、交通(+\$4億6,000万/+4%)、食糧(+\$3億1,800万/+3%)、となった。
- 2018年、最も減少した家計消費項目は賃貸およびその他居住に関するサービス(-\$3億4,900万/-2%)と家具および住宅設備(-\$2億7,600万/-6%)となった。

一人当たりの総家計可処分所得



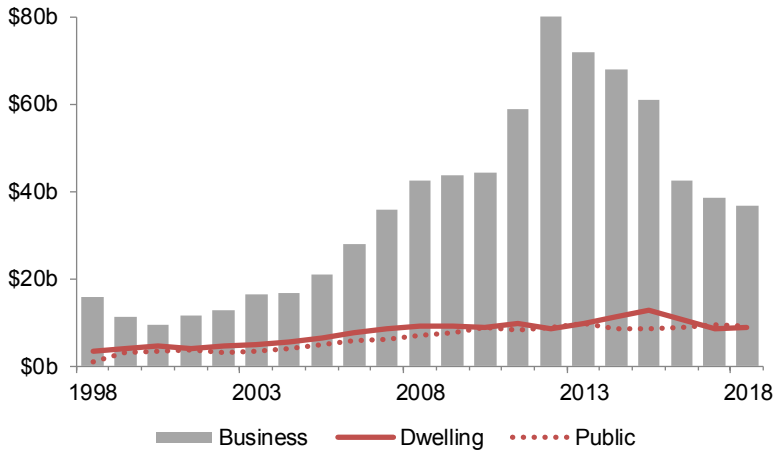
¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 2017-18年、西豪州の一人当たりの総家計可処分所得は\$53,681で、国内の一人当たりの総家計可処分所得\$48,426を11%(\$5,255)を上回った。
- 一人当たりの総家計可処分所得は2016-17年に2%減少した後、2017-18年に1%増加したが、過去10年間の3%成長¹を下回った。
- 2017-18年、総家計可処分所得は従業員給与(+\$38億)、社会的便益とその他の副収入(+\$1億9,900万)、自営業と財産所得(-\$2億4,100万)、副収入への金租税支払い(+\$17億)などの変化により、\$21億増加した。



投資

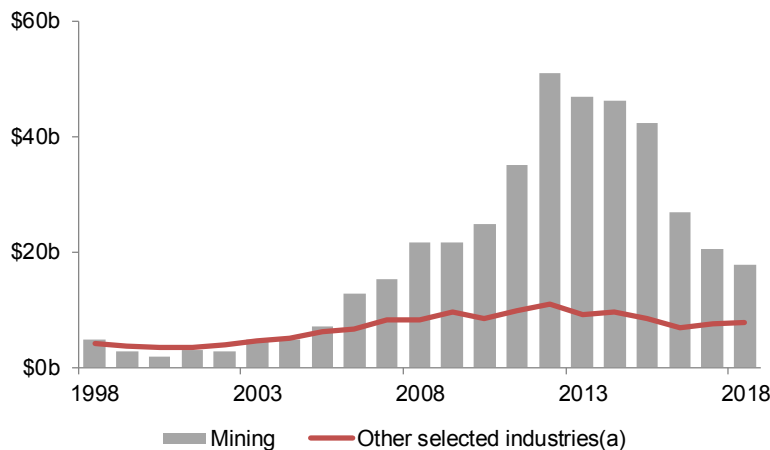
投資 (名目)



¹ WA Government 2018-19 Mid-year Financial Projections Statement.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2018年、西豪州は国内設備投資の17%を占めた。
- 2017-18年、設備投資はGSPの15%を占めたが実質GSP成長へ0.01%の貢献となった。
- 実質設備投資は2017年の9%下落の後、2018年に7%減少した。2018-19年には11%の減少、2019-20年には6.0%の増加が予測¹されている。
- 2018年、名目設備投資は5%減少し\$366億となった。
- 2018年、名目住宅投資は2%増加し\$87億となった。
- 2018年、名目公共投資は5%減少し\$90億となった。

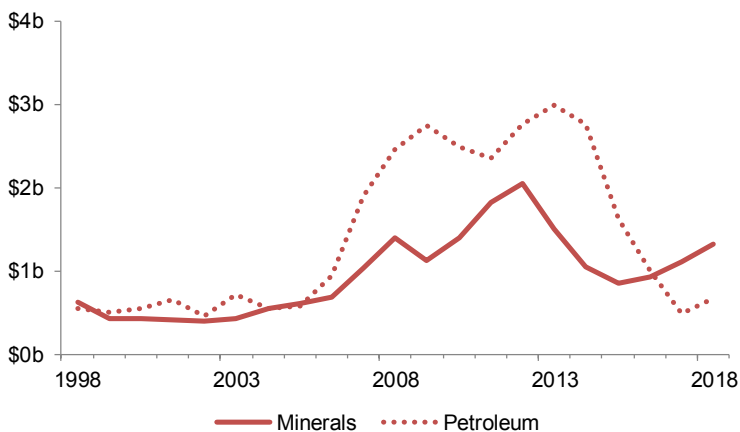
民間新規資本支出



(a) Excludes agriculture, forestry and fishing; public administration and safety; education and training; healthcare and social assistance; and superannuation funds.
Source: ABS 5625.0 Private New Capital Expenditure.

- 2018年、西豪州は国内鉱業分野の新規資本支出の51%を占めた。
- 2018年、鉱業分野は西豪州の民間新規資本支出の70%を占めた。
- 2018年、鉱業新規資本支出は13%減少し\$178億となった。
- 2018年、鉱業以外の選定産業の新規資本支出は4%増加し\$78億となった。
- 2019年3月時点で、西豪州には\$245億規模の建設中・建設予定の主要プロジェクトの他、\$883億の検討中のプロジェクトが存在する。

探査支出



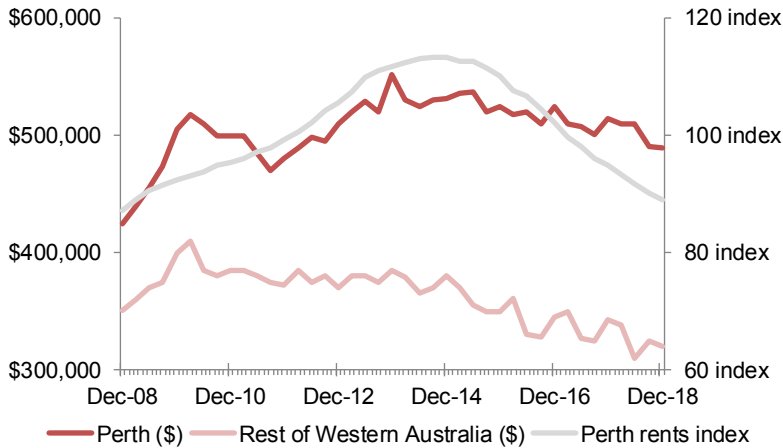
Source: ABS 8412.0 Mineral and Petroleum Exploration.

- 2018年、西豪州は国内鉱物探査の61%の支出を占めた。
- 2018年、西豪州は国内石油探査の58%の支出を占めた。
- 2018年、鉱物探査支出は、主に金、銅探査の増加により、19%増加し\$13億となった。
- 2018年、石油探査支出は37%増加し\$6億7200万となった。



不動産市場と建設活動

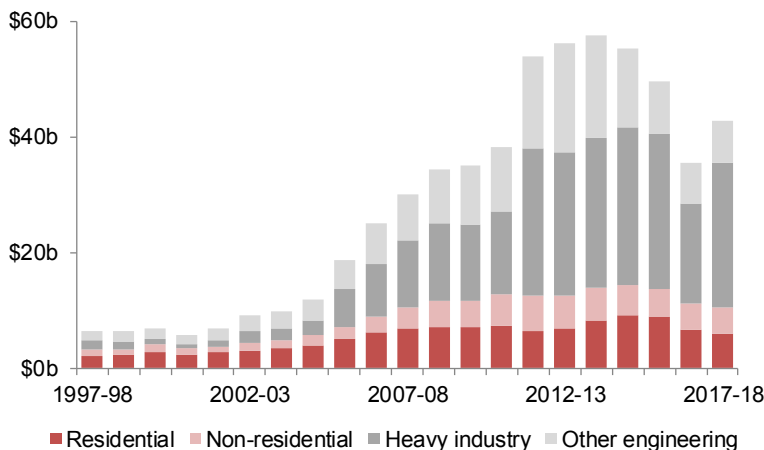
中央確定住宅価格と家賃(四半期)



Source: ABS 6416.0 Residential Property Price Indexes; and 6401.0 Consumer Price Index (2011-12 = 100.0).

- 2018年12月四半期、パースの中央確定住宅価格は0.2%減少し\$490,000となった。同時期までの一年間で5%の減少となった。
- 2018年12月四半期、パースを除いた州地域の中央確定住宅価格は2%減少し\$320,000となった。同時期まで一年間で7%の減少となった。
- 2018年12月四半期、パースの家賃は1%減少し、また同時期までの一年間で6%の減少となった。

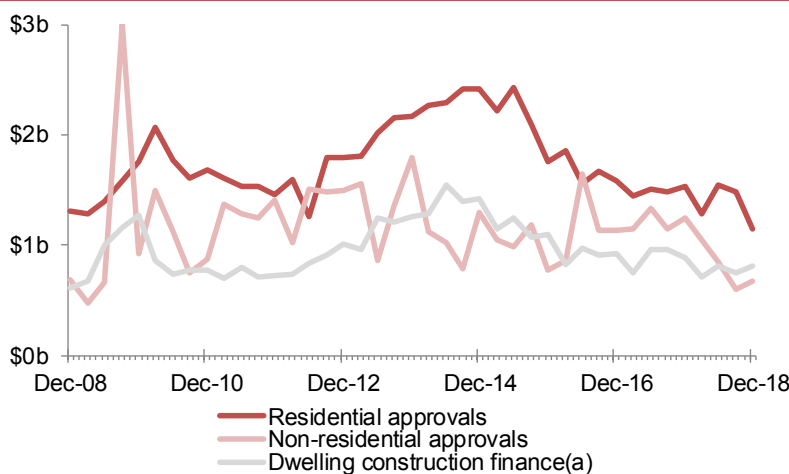
建物と土木建設活動



Source: ABS 8752.0 Building Activity; and 8762.0 Engineering Construction Activity.

- 2017-18年、居住用建物の建設活動は10%減少し\$60億となった。
- 2017-18年、非居住用建物の建設活動は1%増加し\$46億となった。
- 2017-18年、重工業土木建設活動は、主にプレリウド、イクシスLNGプロジェクトでの仕事量増加により、45%増加し\$250億となった。
- 2017-18年、その他の土木建設活動は、主に電力インフラ建設の増加により、2%増加し\$71億となった。

建設活動の見通し(四半期)



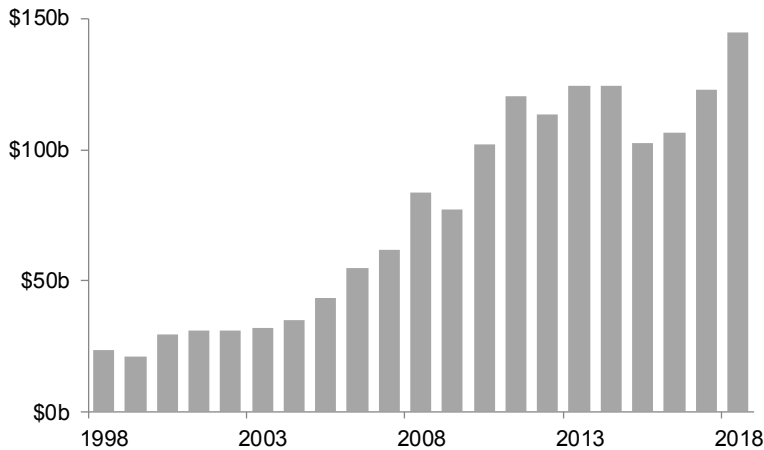
(a) Owner Occupiers.
† Not adjusted for seasonal factors.
Source: ABS 8731.0 Building Approvals; and 5601.0 Lending to Households and Businesses.

- 2018年9月四半期、西豪州では\$61億のパイプライン建設が行われたが、2017年同四半期の\$65億を下回った。
- 2018年12月四半期、居住用建物への建設認可は23%減少し、\$11億となった。居住用建物への認可は通常、1-2四半期後の建設活動に結びつく。
- 2018年12月四半期、非居住用建物への建設認可は13%増加し、\$6億7,100万となった。
- 2018年12月四半期、家主¹への住宅建設のための融資は10%増加し、\$8億1,400万となった。住宅融資は通常、2-3四半期後の居住用建物の建設活動に結びつく。



製品輸出

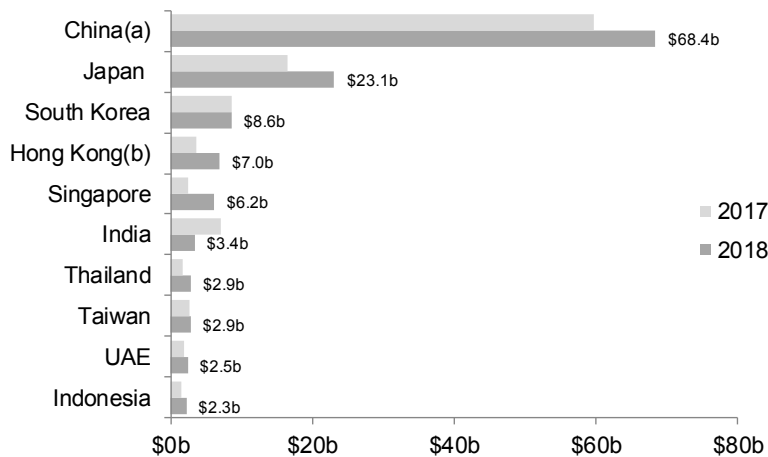
製品輸出 (名目)



¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services; 5220.0 State Accounts; and 5206.0 Quarterly National Accounts.

- 2018年、西豪州は国内の製品輸出の42%を占めた。
- 2017-18年、製品輸出はGSPの51%を占め、実質GSP成長への2.4%の貢献となった。
- 2018年、実質製品輸出は7%増加したが、2017年の3%成長および過去5年間の年成長率¹6%を上回った。
- 2018-19年の西豪州政府中間財務予測報告書では、同時期の実質製品輸出成長を7.0%、2019-20年を3.5%と予測している。
- 2018年、名目製品輸出は18%増加し\$1,449億となった。

主な輸出市場 (上位10)



¹ Excludes confidential items. (a) Excludes Special Administrative Regions and Taiwan. (b) Special Administrative Region of China.
Source: ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.

- 2018年、西豪州最大の輸出市場は中国^(a)(\$684億 / 47%)、ついで日本(\$231億 / 16%)、韓国(\$86億 / 6%)となった。
- 2018年、西豪州は国全体の輸出シェアにおいて香港^(b) (68%)、シンガポール(63%)、中国^(a) (58%)など過半数のシェアを占めた。
- 2018年、鉱物および石油は製品輸出の91% (\$1,314億)を占めた。
- 2018年、農林水産品¹と食品、繊維輸出は製品輸出の5% (\$74億)を占めた。

主な輸出コモディティ: 2018

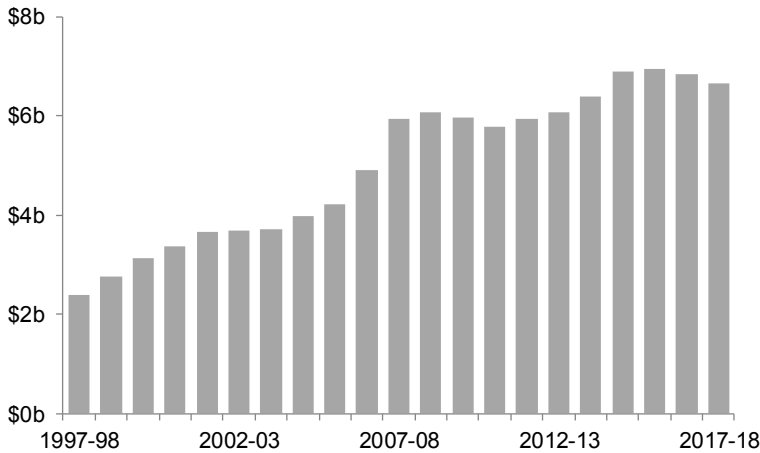
Iron ore	\$m (%)	Petroleum ¹	\$m (%)	Gold	\$m (%)	Alumina ²	\$m (%)	Nickel	\$m (%)
China ^(a)	50,661 (81)	Japan	17,156 (51)	Hong Kong ^(b)	6,702 (38)	UAE	2,176 (25)	China ^(a)	1,311 (50)
Japan	5,102 (8)	China ^(a)	4,063 (12)	China ^(a)	5,789 (33)	Bahrain	1,290 (15)	Japan	474 (18)
South Korea	3,737 (6)	Singapore	4,047 (12)	UK	1,572 (9)	South Africa	987 (11)	Taiwan	337 (13)
Other	2,837 (5)	Other	8,520 (25)	Other	3,403 (19)	Other	4,271 (49)	Other	493 (19)
Total	62,336 (100)	Total	33,785 (100)	Total	17,466 (100)	Total	8,725 (100)	Total	2,615 (100)
Wheat	\$m (%)	Base metals ³	\$m (%)	Lithium ⁴	\$m (%)	Chemicals ⁵	\$m (%)	Mineral sands ⁵	\$m (%)
Indonesia	408 (19)	China ^(a)	1,063 (54)	China ^(a)	1,454 (92)	China ^(a)	184 (12)	China ^(a)	497 (35)
Philippines	393 (18)	Japan	253 (13)	Malaysia	42 (3)	Thailand	140 (9)	USA	153 (11)
South Korea	340 (15)	South Korea	239 (12)	Belgium	34 (2)	India	133 (9)	Malaysia	133 (9)
Other	1,063 (48)	Other	430 (22)	Other	51 (3)	Other	1,031 (69)	Other	650 (45)
Total	2,203 (100)	Total	1,985 (100)	Total	1,582 (100)	Total	1,488 (100)	Total	1,433 (100)

Note - Components may not add to totals due to rounding. ¹ LNG, crude oil, condensate and LPG. ² Includes bauxite. ³ Copper, lead and zinc. ⁴ Mainly spodumene. Includes other crude minerals. ⁵ Mainly titanium dioxide pigments, silicon, aluminium hydroxide and ammonia. ⁶ Includes garnet, ilmenite, leucosene, zircon and rutile. (a) Excludes Special Administrative Regions and Taiwan. (b) Special Administrative Region of China.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files; and ABS 5368.0 International Trade in Goods and Services.



サービス輸出

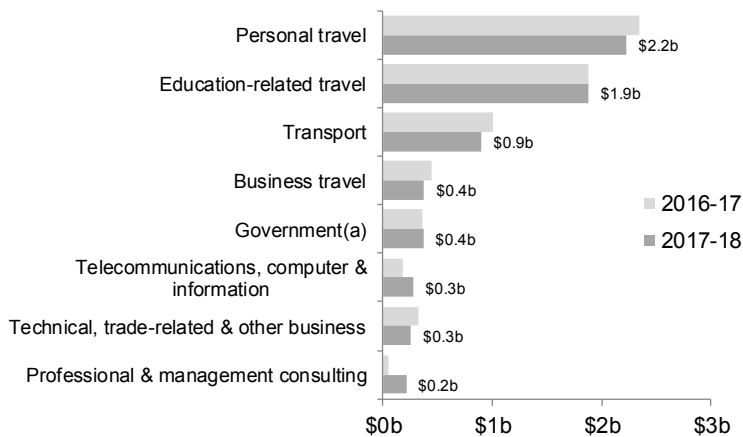
サービス輸出(名目)



¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts; and 5368.0.55.004 International Trade in Services by State.

- 2017-18年、西豪州は国内のサービス輸出の8%を占めた。
- 2017-18年、サービス輸出はGSPの3%を占め、実質GSP成長へのマイナス0.1%の貢献となった。
- 2018年、実質サービス輸出は過去5年間の年間0.1%減少¹と比べ4%減少となった。
- 2017-18年、名目サービス輸出は3%減少し\$67億となった。

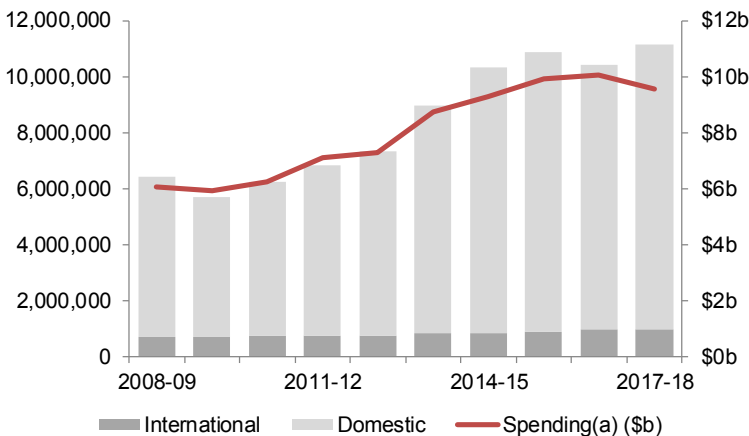
産業別サービス輸出(上位8)



(a) Goods and services purchased in Western Australia by international embassies, consulates, military units and defence agencies, and personal expenditures of diplomats, consular and military staff and their dependants. ¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5368.0.55.004 International Trade in Services by State.

- 2017-18年のサービス輸出は主に個人旅行(33%)、教育旅行(28%)が占めた。
- 2017-18年、最も拡大したサービス分野は、専門/経営コンサルサービス(+291%)で、最も縮小したサービス分野は個人旅行サービス(-5%)となった。
- 2018年、留学生入学者数は、過去10年の年成長率は2%と比べ3%減少し51,897人となった。
- 2018年、西豪州は国内の留学生入学者数の5.9%を占めたが、2017年の6.7%シェアを下回った。

宿泊を伴う訪問者



Note – Break in series in 2014-15. (a) Spending by international and domestic overnight visitors and Western Australian residents on daytrips.
¹ International and domestic. ² Compound annual growth rate.
Source: Tourism Research Australia, International and National Visitor Surveys.

- 2016-17年、観光業¹はGSPの2.5% (\$61億)、総雇用の5%(71,100人)を占めた。
- 2017-18年、宿泊を伴う訪問者数は7%増加し1,120万人で、過去10年の年成長率²5%を上回った。
- 2017-18年、訪問者による総支出は5%減少し\$95億となった。
- 2017-18年、海外からの宿泊を伴う訪問者数は2%減少し951,000となった一方、支出は10%減少し\$22億となった。
- 2017-18年、他州からの宿泊を伴う訪問者数は8%増加し1,020万人となった一方、支出は2%減少し\$54億となった。
- 2017-18年の他州からの日帰り訪問者による支出は7%減少し\$20億となった。



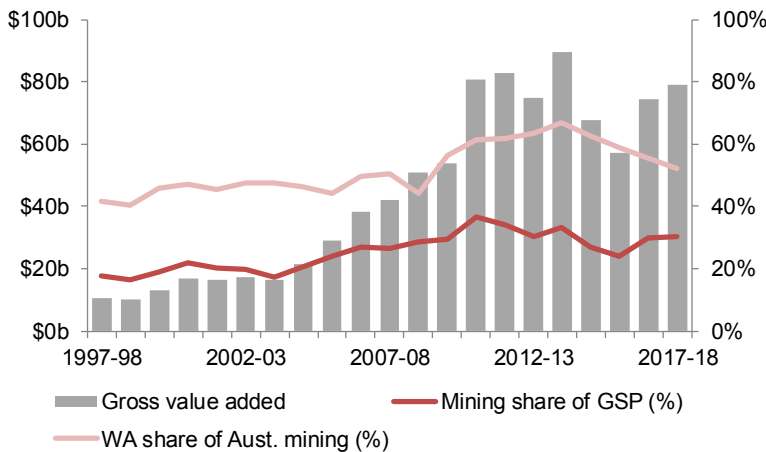
鉱業

西豪州のオーストラリア国内および世界における鉱業生産シェア: 2017

	Unit	World % share	Aust. % share	WA	Australia	World
Rutile	'000 tonnes	34	67	303	450	900
Iron ore	million tonnes	33	95	795	834	2,400
Garnet	'000 tonnes	33	99	364	366	1,100
Rare earths	'000 tonnes	22	100	28	28	130
LNG	million tonnes	12	61	33	53	278
Diamonds	million carats	11	100	15	15	135
Alumina	million tonnes	11	67	14	21	126
Illmenite	'000 tonnes	10	70	630	900	6,200
Nickel	'000 tonnes	8	100	165	165	2,100
Gold	tonnes	6	73	210	289	3,238
Salt	million tonnes	5	80	12	15	255
Cobalt	'000 tonnes	4	100	5	5	110
Zircon	'000 tonnes	3	9	53	600	1,600

Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files.

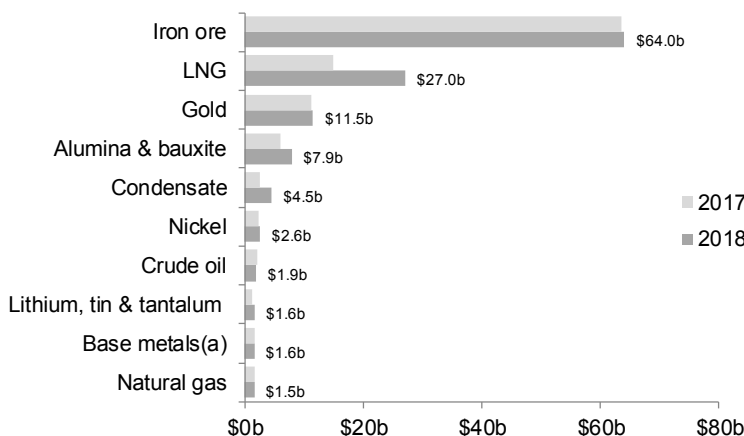
鉱業粗付加価値 (名目)



¹ Compound annual growth rate.
Source: ABS 5220.0 State Accounts.

- 西豪州は高い世界シェアを持つ鉱物および石油コモディティの生産地で、国内の主要な鉱物および石油輸出地域である。
- 2017-18年、西豪州は国内の鉱業粗付加価値の52%を占めたが、前年の56%および、2013-14年の67%のシェアを下回った。
- 2017-18年、鉱業は前年と変わらずGSPの30%を占めたが、2010-11年の37%シェアを下回った。
- 2017-18年、名目鉱業粗付加価値は、過去10年間の成長率¹同様、6%上昇し\$790億となった。

主な鉱物および石油売上高



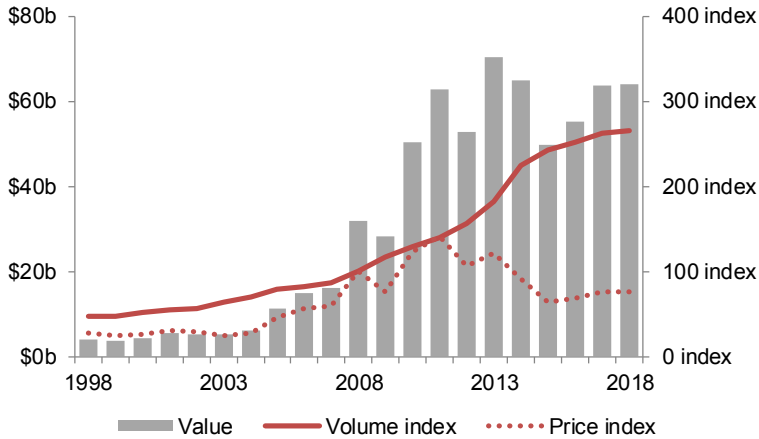
(a) Copper, lead and zinc (contains gold and silver).
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files.

- 2018年、鉄鉱石は鉱物および石油売上高の50%を占め、ついで以下の通りとなった:
 - LNG (21%)
 - 金 (9%)
 - アルミナとボーキサイト (6%)
 - コンデンセート (4%)
 - ニッケル (2%)
 - 原油 (2%)
 - リチウム、スズとタンタル (1%)
 - ベースメタル (1%)
 - 天然ガス (1%)
 - コバルト (0.4%)
 - マンガン (0.4%)
 - ミネラルサンド (0.3%)
- 2018年、鉱物および石油売上高は主にLNGの売上高増加により、16%増加し\$1,274億となった。



鉱業 (つづき)

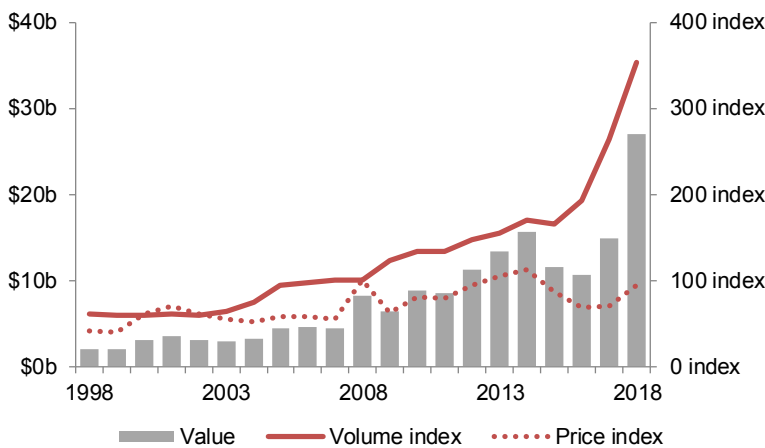
鉄鉱石売上高



- 2018年、鉄鉱石売上高は、販売量の増加を平均価格の下落が相殺したため、1%増加し\$640億となった。
- 2018年、鉄鉱石販売量は1%増加し8億1,100万トンで、過去10年の年間成長率¹10%を下回った。
- 2018年、豪ドルでの鉄鉱石販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、1%下落した。
- 2018-19年西豪州政府中間財務予測報告書によると鉄鉱石販売量は、2021-22年までに8億4,700万トンにまで増加すると予測されている。

¹ Compound annual growth rate.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2007-08 = 100.0).

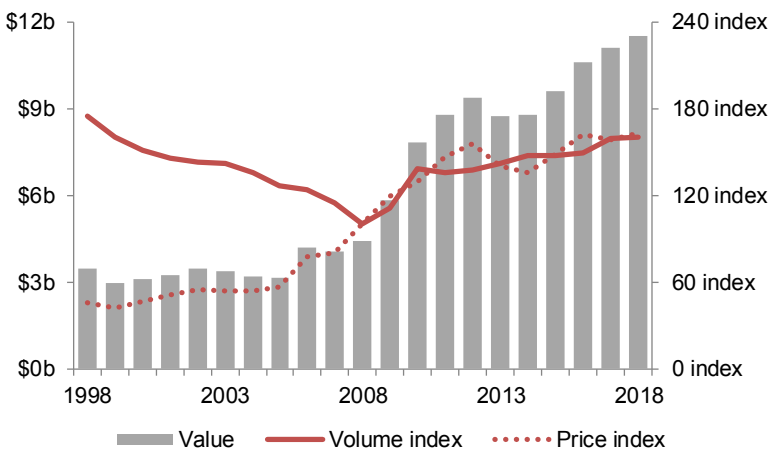
LNG売上高



- 2018年、LNG売上高は、販売量および平均価格の上昇により81%増加し\$270億となった。
- 2018年、LNG販売量は34%増加し4,400万トンで、過去10年の年成長率¹13%を上回った。
- 2018年、豪ドルでのLNG販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、35%増加した。

¹ Compound annual growth rate.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2007-08 = 100.0).

Gold売上高



- 2018年、西豪州の金の売上高は、販売量および平均価格の上昇により3%増加し\$115億となった。
- 2018年、金の販売量は1%増加し212トンで、過去10年間の年成長率¹5%を下回った。
- 2018年、豪ドルでの金販売の年間平均単価 (本船渡し条件の場合)は、3%増加した。

¹ Compound annual growth rate.
Source: WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files (2007-08 = 100.0).



西豪州の地域

Kimberley		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	36,014	-102	-0.3%	-	1.4%
Employed Dec-18	15,591	-1,063	-6.4%	-3.1%	1.2%
Unemployed Dec-18	2,489	+509	+25.7%	+4.4%	2.8%
Unemployment rate Dec-18	13.8%	+3.1pp	-	+0.9pp	-
Gross regional product 2017-18	\$2.8b	+\$60m	+2.2%	-	1.1%
Minerals & petroleum sales 2018	\$380m	+\$15m	+4.1%	-	0.3%
Agriculture production 2015-16	\$313m	-	-	-	3.8%
Residential building 2017-18	\$72m	+\$7m	+9.9%	-	1.2%
Non-residential building 2017-18	\$25m	-\$23m	-48.7%	-	0.6%
Overnight visitors 2015 to 2017	395,400pa	-	-	-	3.3%

Gascoyne		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	9,423	-143	-1.5%	-	0.4%
Employed Dec-18	4,964	-280	-5.3%	-3.0%	0.4%
Unemployed Dec-18	403	+114	+39.4%	+11.6%	0.5%
Unemployment rate Dec-18	7.5%	+2.3pp	-	+0.9pp	-
Gross regional product 2017-18	\$1.3b	+\$44m	+3.6%	-	0.5%
Minerals & petroleum sales 2018	\$85m	+\$22m	+35.4%	-	0.1%
Agriculture production 2015-16	\$80m	-	-	-	1.0%
Residential building 2017-18	\$11m	-\$4m	-27.6%	-	0.2%
Non-residential building 2017-18	\$26m	-\$40m	-60.8%	-	0.6%
Overnight visitors 2015 to 2017	341,400pa	-	-	-	2.9%

Pilbara and offshore		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	61,688	+267	+0.4%	-	2.4%
Employed Dec-18	39,992	-1,741	-4.2%	-2.3%	3.0%
Unemployed Dec-18	1,303	+433	+49.8%	+8.6%	1.5%
Unemployment rate Dec-18	3.2%	+1.1pp	-	+0.3pp	-
Gross regional product 2017-18	\$37.3b	+\$2.6b	+7.6%	-	14.4%
Minerals & petroleum sales 2018	\$100.1b	+\$15.6b	+18.4%	-	78.6%
Agriculture production 2015-16	\$137m	-	-	-	1.7%
Residential building 2017-18	\$18m	+\$4m	+29.2%	-	0.3%
Non-residential building 2017-18	\$249m	+\$42m	+20.3%	-	5.8%
Overnight visitors 2015 to 2017	929,000pa	-	-	-	7.8%

Goldfields-Esperance		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	55,121	-908	-1.6%	-	2.1%
Employed Dec-18	29,989	-1,348	-4.3%	-2.4%	2.2%
Unemployed Dec-18	1,734	+364	+26.6%	+3.8%	2.0%
Unemployment rate Dec-18	5.5%	+1.3pp	-	+0.3pp	-
Gross regional product 2017-18	\$14.6b	+\$962m	+7.1%	-	5.6%
Minerals & petroleum sales 2018	\$11.6b	+\$1.2b	+11.3%	-	9.1%
Agriculture production 2015-16	\$870m	-	-	-	10.6%
Residential building 2017-18	\$71m	+\$33m	+88.4%	-	1.2%
Non-residential building 2017-18	\$74m	+\$38m	+104.5%	-	1.7%
Overnight visitors 2015 to 2017	676,400pa	-	-	-	5.6%

Mid West		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	53,655	-781	-1.4%	-	2.1%
Employed Dec-18	26,000	-1,594	-5.8%	-2.8%	1.9%
Unemployed Dec-18	2,437	+718	+41.8%	+5.9%	2.7%
Unemployment rate Dec-18	8.6%	+2.7pp	-	+0.6pp	-
Gross regional product 2017-18	\$7.1b	+\$303m	+4.4%	-	2.7%
Minerals & petroleum sales 2018	\$3.6b	+\$346m	+10.5%	-	2.9%
Agriculture production 2015-16	\$972m	-	-	-	11.9%
Residential building 2017-18	\$65m	+\$2m	+2.6%	-	1.1%
Non-residential building 2017-18	\$65m	+\$10m	+17.6%	-	1.5%
Overnight visitors 2015 to 2017	741,300pa	-	-	-	6.2%

Wheatbelt		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	73,829	-666	-0.9%	-	2.8%
Employed Dec-18	37,450	+1,654	+4.6%	+2.6%	2.8%
Unemployed Dec-18	1,412	-105	-6.9%	+7.1%	1.6%
Unemployment rate Dec-18	3.6%	-0.4pp	-	+0.1pp	-
Gross regional product 2017-18	\$6.7b	+\$2m	+0.0%	-	2.6%
Minerals & petroleum sales 2018	\$1.1b	-\$638m	-37.3%	-	0.8%
Agriculture production 2015-16	\$3.4b	-	-	-	40.9%
Residential building 2017-18	\$116m	+\$9m	+8.4%	-	2.0%
Non-residential building 2017-18	\$114m	-\$112m	-49.7%	-	2.7%
Overnight visitors 2015 to 2017	938,800pa	-	-	-	7.8%

Perth and Peel		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	2,066,223	+21,570	+1.1%	-	79.6%
Employed Dec-18	1,059,821	+16,699	+1.6%	+0.4%	79.1%
Unemployed Dec-18	72,264	+3,113	+4.5%	+0.9%	81.5%
Unemployment rate Dec-18	6.4%	+0.2pp	-	+0.0pp	-
Gross regional product 2017-18	\$172.1b	+\$4.2b	+2.5%	-	66.3%
Minerals & petroleum sales 2018	\$7.4b	+\$1.4b	+22.5%	-	5.8%
Agriculture production 2015-16	\$487m	-	-	-	6.0%
Residential building 2017-18	\$4.9b	-\$437m	-8.2%	-	84.1%
Non-residential building 2017-18	\$3.5b	-\$185m	-5.0%	-	81.8%
Overnight visitors 2015 to 2017	4,726,300pa	-	-	-	39.5%

Great Southern		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	60,833	+264	+0.4%	-	2.3%
Employed Dec-18	29,721	+1,276	+4.5%	+2.6%	2.2%
Unemployed Dec-18	1,150	-99	-7.9%	+6.3%	1.3%
Unemployment rate Dec-18	3.7%	-0.5pp	-	+0.1pp	-
Gross regional product 2017-18	\$4.1b	-\$30m	-0.7%	-	1.6%
Minerals & petroleum sales 2018	\$8m	+\$0m	+5.1%	-	0.01%
Agriculture production 2015-16	\$1.2b	-	-	-	14.4%
Residential building 2017-18	\$122m	-\$13m	-9.4%	-	2.1%
Non-residential building 2017-18	\$62m	-\$15m	-19.5%	-	1.5%
Overnight visitors 2015 to 2017	735,700pa	-	-	-	6.1%

South West		Annual		Quarter	Share
Population 2017-18	178,406	+1,498	+0.8%	-	6.9%
Employed Dec-18	96,934	+6,123	+6.7%	+0.4%	7.2%
Unemployed Dec-18	5,486	+608	+12.5%	-10.1%	6.2%
Unemployment rate Dec-18	5.4%	+0.3pp	-	-0.6pp	-
Gross regional product 2017-18	\$13.5b	+\$229m	+1.7%	-	5.2%
Minerals & petroleum sales 2018	\$3.1b	+\$690m	+28.5%	-	2.4%
Agriculture production 2015-16	\$801m	-	-	-	9.8%
Residential building 2017-18	\$456m	+\$16m	+3.8%	-	7.8%
Non-residential building 2017-18	\$162m	-\$95m	-36.9%	-	3.8%
Overnight visitors 2015 to 2017	2,494,100pa	-	-	-	20.8%

Source: ABS 3218.0 Regional Population Growth; 7603.0 Value of Agricultural Commodities Produced; and 8731.0 Building Approvals; Department of Jobs and Small Business, Small Area Labour Markets; WA Department of Primary Industries and Regional Development; WA Department of Mines, Industry Regulation and Safety, Resource Data Files; and Tourism Western Australia, Regional Development Commission Fact Sheets (annual average overnight visitors).

